

2020年度（2021年3月期） 決算説明資料

2021年5月13日



住友大阪セメント株式会社

1. 国内セメント需要・当社販売数量

2. 2020年度決算

3. 2021年度決算見通し

4. 資産負債、キャッシュ・フロー、設備投資等の状況

5. 株主還元の考え方

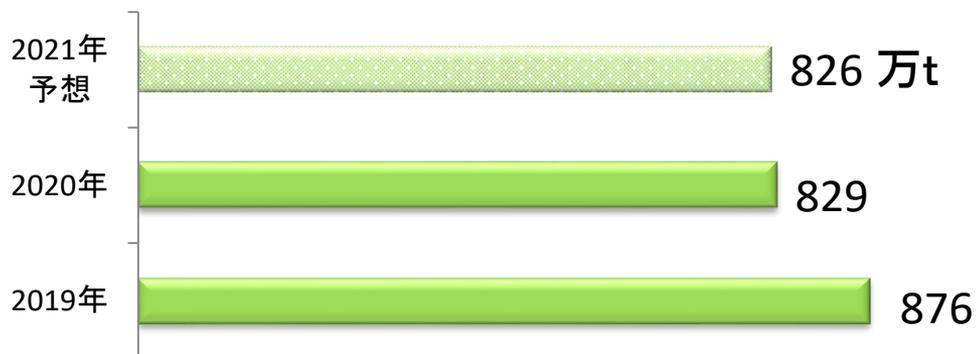
6. 補足資料

1. 国内セメント需要・当社販売数量

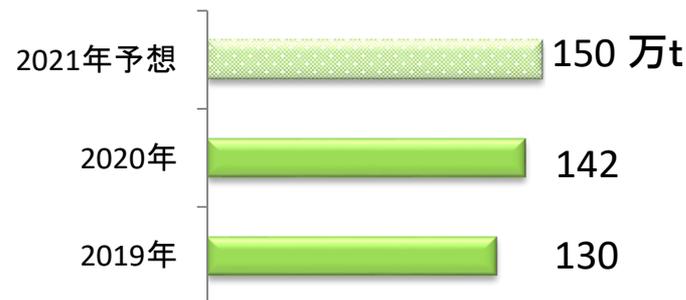
国内セメント需要



当社国内販売数量



当社輸出数量



2. 2020年度決算(決算概要)

連結売上高

単位：億円

	2020年度	2019年度	増減
セメント関連	2,170	2,205	▲35
高機能品	172	185	▲13
その他	51	61	▲10
合 計	2,393	2,452	▲59

連結損益

営業利益	166.3	161.3	5.0
経常利益	176.4	169.5	6.9
当期純利益	117.2	109.2	8.0

2. 2020年度決算 (セグメント別売上高・営業利益) 住友大阪セメント

売上高

	2020	2019	増減
セメント	1,875	1,888	▲13
鈇産品	120	126	▲7
建材	176	191	▲15
セメント関連計	2,170	2,205	▲35
光電子	57	59	▲1
新材料	107	114	▲7
電池材料	7	13	▲5
高機能品計	172	185	▲13
その他	51	61	▲10
合計	2,393	2,452	▲59

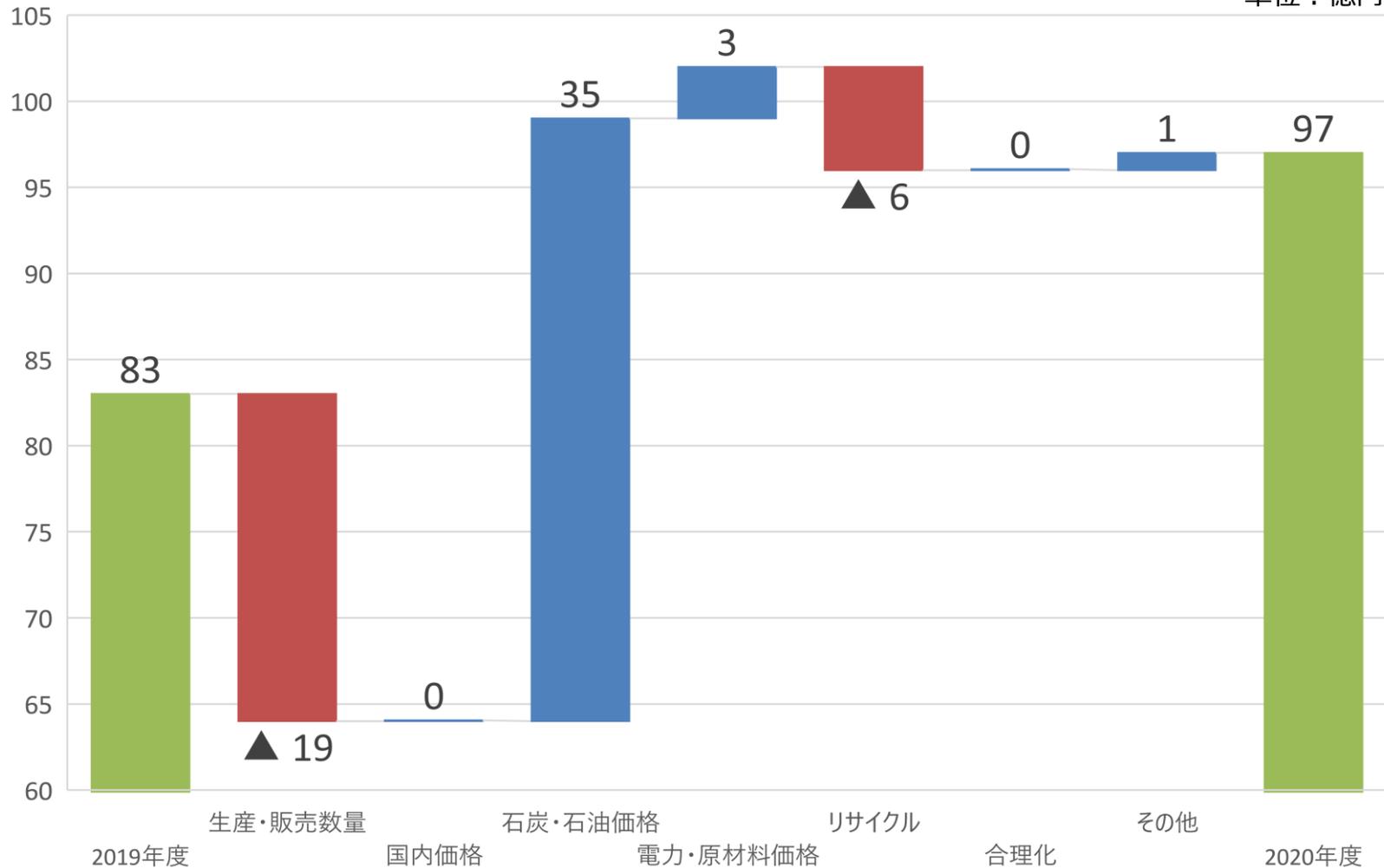
営業利益

単位：億円

	2020	2019	増減
	96.7	82.5	14.3
	18.4	23.9	▲5.4
	16.6	18.2	▲1.7
	131.7	124.6	7.1
	2.7	2.0	0.8
	20.7	18.5	2.2
	▲5.7	▲1.5	▲4.3
	17.6	19.0	▲1.3
	16.4	18.6	▲2.2
	166.3	161.3	5.0

2. 2020年度決算（セメント営業利益増減内訳）

単位：億円



3. 2021年度決算見通し

連結売上高

単位：億円

	2021予想	2020実績	増減
セメント関連	1,619 (▲556)	2,170	▲551
高機能品	187	172	16
その他	49	51	▲2
合計	1,855 (▲556)	2,393	▲538

(注) 括弧書きは、収益認識会計基準適用による売上高影響額

連結損益

営業利益	115.0	166.3	▲51.3
経常利益	125.0	176.4	▲51.4
当期純利益	90.0	117.2	▲27.2

3.2021年度決算見通し (セグメント別売上高・営業利益) 住友大阪セメント

売上高

	2021予想	2020実績	増減
セメント	1,312 (▲545)	1,875	▲563
鋳産品	112 (▲10)	120	▲8
建材	195 (▲1)	176	19
セメント関連計	1,619 (▲556)	2,170	▲551
光電子	32	57	▲25
新材料	143	107	36
電池材料	12	7	5
高機能品計	187	172	16
その他	49	51	▲2
合計	1,855 (▲556)	2,393	▲538

営業利益

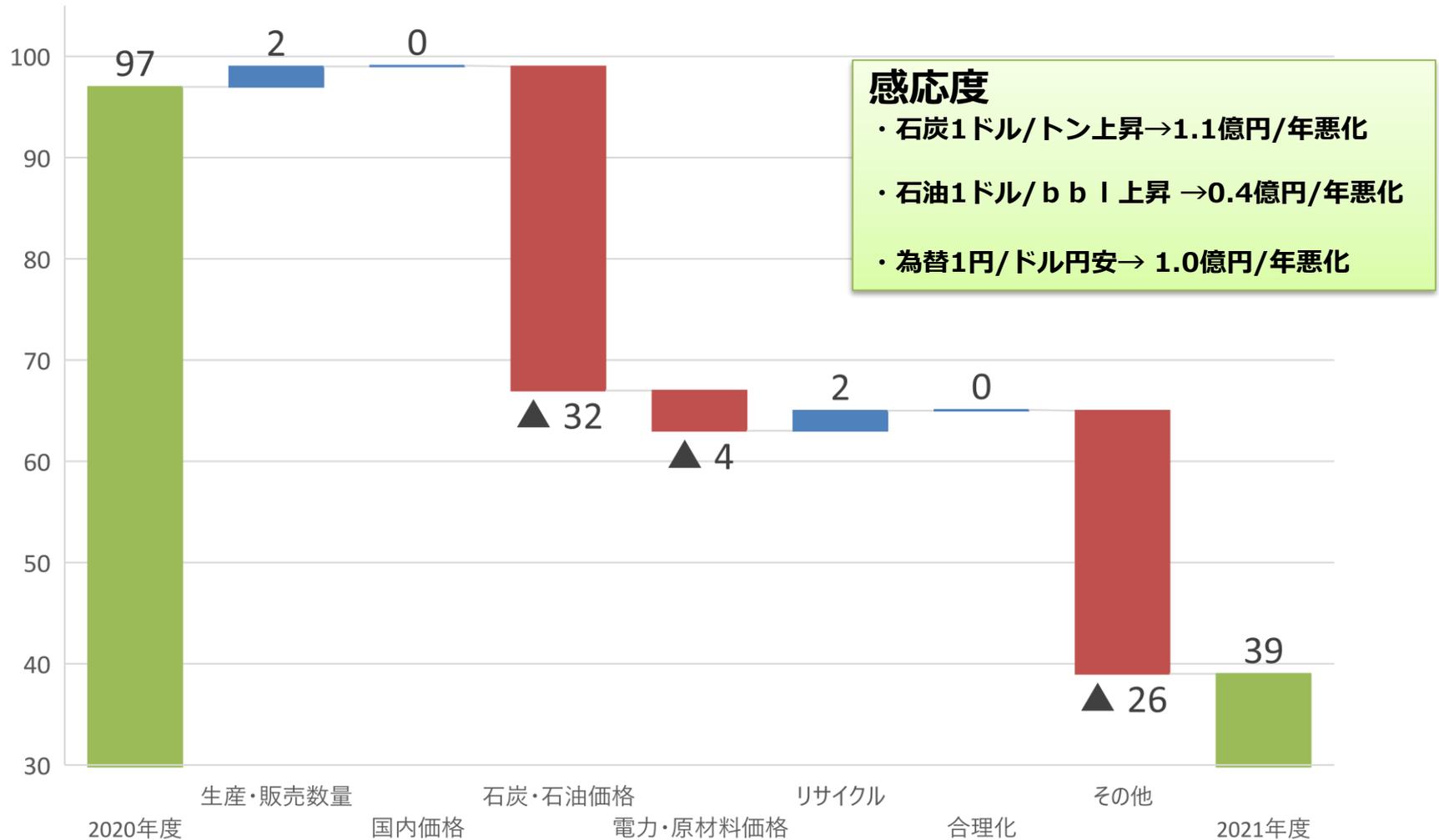
単位：億円

	2021予想	2020実績	増減
	39.3	96.7	▲57.4
	20.2	18.4	1.8
	16.9	16.6	0.3
	76.4	131.7	▲55.3
	▲0.5	2.7	▲3.2
	26.6	20.7	5.9
	▲1.4	▲5.7	4.3
	24.7	17.6	7.1
	13.9	16.4	▲2.5
	115.0	166.3	▲51.3

(注) 括弧書きは、収益認識会計基準適用による売上高影響額

3.2021年度決算見通し（セメント営業利益増減内訳） 住友大阪セメント

単位：億円



4. 資産負債の状況

単位：億円

	2020年3月末 実績	2021年3月末 実績	2022年3月末 予想
現金及び預金	159	187	188
有形固定資産	1,664	1,677	1,713
投資有価証券	541	571	555
その他の資産	847	862	842
資産計	3,211	3,297	3,298
有利子負債	526	514	514
その他の負債	698	724	701
負債計	1,224	1,238	1,216
純資産	1,987	2,058	2,083
負債・純資産計	3,211	3,297	3,298

4. キャッシュ・フローの状況

単位：億円

	2020年度 実績	2021年度 予想
税金等調整前当期純利益	170	128
減価償却費	188	201
債権・債務増減、法人税他	▲30	▲52
営業キャッシュ・フロー	328	277
固定資産取得	▲202	▲247
資産等売却	20	16
その他	▲6	▲1
投資キャッシュ・フロー	▲189	▲232
フリーキャッシュ・フロー	139	46
有利子負債増減	▲11	0
自己株式取得(含む預託金支出)	▲50	—
配当金支払他	▲47	▲45
財務キャッシュ・フロー	▲109	▲45
現金及び現金同等物の増減	28	1

4. 設備投資等の状況

単位：億円

	2020年度 実績	2021年度 予想
設備投資	215	237
減価償却費	188	201
研究開発費	32	33

5. 株主還元の方

■ 配当の基本的考え方

安定的な配当を継続することを基本に、
事業環境、業績見通しや前期配当状況等を総合的に勘案し決定する。

■ 自己株取得については、

業績動向と政策保有株の売却も含め、
配当後キャッシュフローの状況に応じて検討する。

単位：円/株

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度 予想
中間配当金	55	55	60	60	60
期末配当金	55	55	60	60	60
合計	110	110	120	120	120

6. 補足資料（業績等の推移）

単位：億円

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度 予想
売上高	2,448	2,511	2,452	2,393	1,855
セメント関連	2,204	2,249	2,205	2,170	1,619
高機能品	185	196	185	172	187
その他	59	65	61	51	49
営業利益	189.9	141.8	161.3	166.3	115.0
経常利益	201.5	158.0	169.5	176.4	125.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	146.6	78.0	109.2	117.2	90.0
総資産	3,400	3,248	3,211	3,297	3,298
有利子負債	618	611	526	514	514
純資産	2,042	1,941	1,987	2,058	2,083

6. 補足資料（業績等の推移）

		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度 予想
ROA	(%)	6.0	4.8	5.2	5.4	3.8
ROE	(%)	7.4	4.0	5.6	5.9	4.4
D/E	(%)	30	31	26	25	25
FCF	(億円)	17	92	135	139	46
設備投資	(億円)	251	190	202	215	237
減価償却費	(億円)	177	185	183	188	201
研究開発費	(億円)	30	32	31	32	33
金融収支	(億円)	15	10	10	10	10
期末従業員数	(人)	2,987	2,974	3,005	3,065	—

6. 補足資料 (2021年度 セグメント別売上高・営業利益)

売上高

	2021上期	2021下期	2021年間
セメント	629 (▲270)	683 (▲275)	1,312 (▲545)
鉱産品	55 (▲5)	57 (▲5)	112 (▲10)
建材	86	109 (▲1)	195 (▲1)
セメント関連計	770 (▲275)	849 (▲281)	1,619 (▲556)
光電子	17	15	32
新材料	64	79	143
電池材料	6	6	12
高機能品計	87	100	187
その他	25	24	49
合計	882 (▲275)	973 (▲281)	1,855 (▲556)

営業利益

単位：億円

	2021上期	2021下期	2021年間
	12.3	27.0	39.3
	9.9	10.3	20.2
	5.2	11.8	16.9
	27.4	49.1	76.4
	0.1	▲0.6	▲0.5
	10.3	16.4	26.6
	▲0.5	▲0.9	▲1.4
	9.9	14.9	24.7
	6.8	7.1	13.9
	44.0	71.0	115.0

(注) 括弧書きは、収益認識会計基準適用による売上高影響額

6. 補足資料（2021年度 セメント営業利益増減内訳）



単位：億円

	20→21年度予想		
	上期	下期	年間
販売・生産数量	1	1	2
国内価格	0	0	0
石炭・石油価格	▲ 16	▲ 15	▲ 32
電力・原材料価格	▲ 1	▲ 3	▲ 4
リサイクル原燃料	2	0	2
合理化	0	0	0
その他	▲ 7	▲ 19	▲ 26
セメント 営業利益増減	▲ 21	▲ 37	▲ 57

将来に関する記述等についての注意事項

- ・ 本資料における将来の業績等は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものです。
- ・ 実際の業績等はさまざまなリスク要因や不確実な要素により、異なる可能性があります。